

田原公民館報

「高原のお月見」

館長 泉森 由貴

夕方にたくさんのとんぼが飛びはじめました。西日に照らされた森の影から響くヒグラシの「カナカナ…」という声を聞くと、少し寂しい気持ちになり、暑かった夏に思いを馳せます。秋へと向かっていく季節の移り変わりを感ずる時間です。

今年の夏も暑い日々でした。夕立など少なかつたせいか、カラカラに乾いた土から夏草が必死に伸びようとしている様子が印象的でした。公民館の行事は荒天に邪魔されることなく、夏の全ての催しを無事終えることができました。

今年の目玉はやはり竹のスタードームでした。公民館主催事業「田原まち創り講座」の受講者15人の努力の結晶。灯りの広場は雲海に見立てられ、そこに浮かぶ大小の球はLEDによって輝きを放っていました。それはまるで地球と月の関係のような美しいバランスでした。来場された方は導かれるようにドームの中に入って幻想的な空間と時間を楽しんでおられました。趣旨に賛同し、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

さて、雲の上に浮かぶ月といえば、9月の十五夜は中秋の名月です。ではなぜお月見をこの季節にするか、どうして月が綺麗に見えるかご存じですか。初秋は台風や秋

平成28年
9月号



法人 田原公民館
〒631-1078 奈良市若荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

雨の日々が続きますが、中秋には大陸の乾燥した冷たい空気が流れ込むため、秋晴れに恵まれ大気澄んだ季節となります。それで月がとても美しく感じられるそうです。そこで、かつての貴族など上流社会で観月の宴を催し、風雅に月を愛でていたのですが、のちに作物の収穫祭と結びつき、人々は豊かな実りの象徴として十五夜を鑑賞し、お供えものをして感謝や祈りを捧げるようになったということ。そうして次第に民間に広がったそうです。



今年の十五夜は覚えやすい9月15日です。田原では半分くらい稲刈りが済んだ時期でしょうか。最新の研究によると、月は年々地球から遠ざかっていっているそうです。千年先の田原人が見る月は今と違っていかにも知れません。でも、自然に感謝し、共に生きているという気持ちはずっと持っているものですね。

竹のスタードーム完成しました！
参加者から感想をいただきました

「老人？パワーここにあり」

横田町 木村光治さん 実恵子さん
今年の納涼盆踊り大会は竹のスタードームという、ひととき大きく輝く灯りのオブジェが人目を引きました。

制作者はなんと、田原に住む、私達夫婦も含む初老の面々。公民館の呼びかけで集まった有志達。孫までいるという年齢も忘れ、まるで子供のようにわいわいと、そして疲れもみせずせせと製作に汗を流していました。完成した時は、やり遂げ感を満喫し帰路に着いたものです。
納涼盆踊り大会当夜はいうまでもありません。製作に携わった者は皆、満足気でした。

なのに！このドームが一夜にして跡形もなく姿を消す運命とは…

できれば、来年もこの「灯りのオブジェ」の制作を企画、実行していただきたい。田原に住む人々や、帰省される田原出身の方々の語り草となるように。



主催講座「親子なかよし昆虫体験」で
カブトムシを見つけました

夏休みに親子一緒に自然と虫たちに触れてもらおうと橿原市昆虫館副館長中谷氏の解説で昆虫体験を実施しました。参加した子どもたちの感想をどうぞ。
(子どもたちの感想) ▼カブトムシがとれてよかった。▼アリ地獄を初めて見てほしくなった。▼らいねんもきたい。▼すぐたのしくていろいろなむしにであえてよかった。▼いっぱい生きものにであえた。▼いろいろな虫をつかまえるのがたのしかったです。▼カブトムシをみれて楽しかった。▼クワガタムシもほしかった。▼ちようをつかまえてみたかった。▼とてもおもしろかつてんぼもきれいなのがとれました。▼もともと虫が苦手であまりとったりはしなかったのですが今回はけっこうおとなしいカブトムシたちがいてあまりこわくなかったので楽しかったです！



虫採りに協力いただいた南田原町自治会さん、採取の場所を提供してくださった横田町の北森さん。ありがとうございました。

田原やま里絶景ウォーク

開催日：10月14日(金)
(雨天時は21日(金))
時間：10時～14時半
内容：田原公民館をスタートし、田原やま里博物館館長さんの案内で観光スポットや絶景ポイントを巡ります。
対象：奈良市在住・在勤・在学の成人20人
切：10月4日(火)
費用：150円(野点の費用)



第13回「助け、助けられて夏〜2016〜」

9月になりました。まだまだ暑い日が続いていますね。8月13日の盆踊り、皆さん参加されましたか？今年も例年になく多くの人が来ていた、とそこかしこから聞きます。私が協力隊になってから知り合った友人も何人か「盆踊りを見てみたい」と言っていて、田原を訪問してくれました。嬉しいことです。

さて、秋の気配が少しずつ近づいているこの頃。先日公民館さんにお誘いいただいて講座の下見に田原を歩きました。最近、デスクワークが多く座ってばかりだったのでありがたいお誘いにつきつきしながら出かけました。いつも車で通り過ぎる道を歩いてみると、季節の花や雲の形など、自然を観察する時間が生まれます。「最近そういう見えてなかったなあ」と、なんだか久しぶりにゆっくりと空を見た気がしました。

先月の館報にも書かせてもらいましたが、東部の公民館5館合同のデイキャンプに協力



下見で歩いた誓多林町のサルスベリ

隊はキャンプリーターとして参加し、私は4班、佐伯くんは3班を担当しました。とても天気がよく、とにかく暑かったです。朝、初っ端から体育館で走りまわると子どもたちを見て、その元気っぷりに度肝を抜かれたのもう懐かしく感じます。

そして昨年感じたのですが、この東部地域の子どもたちにはつくづく感心してしまいます。なんと、子どもたちの頼れること！上級生は自然に下級生を気にして、下級生はしっかりと上級生の言うことを聞いていました。最初はもじもじしていた子どもたちですが、あっという間に友達同士になって、班ごとに移動するとき、お弁当を食べるとき、いろいろな場面で見られるチームワークが出来上がっています、感心してしまいます。公民館スタッフの皆さんも暑くて本当に大変だったと思います。私たちが子どもたちを助けてもらって楽しい1日を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



デイキャンプのプログラムのラスト キャンプファイヤー、盛り上がりました

楽しかった！と笑顔で帰って行った子どもたちが、来年は少しお兄さんやお姉さんになっている姿を見られるといいな、と思います。



楽しかった！「まるまる一日デイキャンプin柳生」

“学校跡でキャンプ”そのひとりでワクワクして参加した子どもたち。今年も東部の公民館5館共催で「まるまる一日デイキャンプ」を開催しました。今回の舞台は柳生地区。閉校した旧柳生中学校をベースに正木坂剣道場での座禅体験、剣道体験。打滝川での水遊び。赤十字の防災用炊飯釜によるご飯とカレー作り。そして運動場にてキャンプファイヤーと今回も盛り沢山な内容になりました。

今回もキャンプ場ではなく、まち全体をフィールドとした企画。子どもたちにとって、新鮮で貴重な夏の体験になったと感じました。日中は猛烈な暑さとなった8月5日。明るく元気な東部っ子75人が汗を流し、スイカで真っ赤になった口をぬぐって最後までがんばってくれました。

柳生地元の協力者の方々。地域おこし協力隊。キャンプリーターと各館スタッフの努力の結果が子どもたちの笑顔となりました。



打滝川で水鉄砲あそび！



正木坂剣道道場で木剣体験



自然と笑顔がこぼれます



キャンプファイヤーでしめくり

9月の公民館行事とその他のお知らせ

- 10日(土) 第4回 TAWARAキッズ 9:30~11:30
- 14日(水) 第8回 チャレンジ和太鼓 18:30~19:30
- 17日(土) 第3回 田原ファン倶楽部 10:00~14:00
- 20日(火) 公民館休館日(振替休館)
- 23日(金) 第4回 老春塾 13:30~15:30
- 28日(水) 第9回 チャレンジ和太鼓 18:30~19:30

田原なんでも文化祭

『11月5日・6日』開催決定！

恒例の田原なんでも文化祭に向けて、地域の皆様の作品作りがスタートされる頃となりました。また、ジャンボかぼちゃ、菊も順調に育っていることでしょう。今年も楽しみです。



食推料理実習 野菜のアレンジメニューに挑戦！

日時：9月28日(水) 10:00~13:00まで
 場所：都祁保健センター 参加費：1人500円(材料費)
 内容：食推うまいもの調理実習
 持ち物：エプロン、手ふきタオル、三角巾、筆記用具
 申込み：9月14日までに電話で都祁保健センターへ (tel:0743-82-0341)
 主催：奈良市食生活改善推進員 都祁グループ

運動習慣づくりスタート講座in都祁 健診はカラダの通知表

日時：9月16日(金) 9:30~11:30 (※体重等測定希望の場合は9時から)
 場所：都祁保健センター
 内容：生活習慣病についての講話、運動の実技
 定員：30人。多い場合は抽選。落選のみ連絡
 申込み：9月12日までに電話で都祁保健センターへ (tel:0743-82-0341)
 持ち物：動きやすい服装・室内運動靴、水分補給できる物